

## 日本不育症研究会設立のご挨拶

不育症とは、「妊娠は成立するが流産や死産を繰り返して生児が得られない状態」と定義します(日本産科婦人科学会用語集2018)。かつてはsubfertility, infertilityという英語が用いられ、不妊症に対して不育症と訳されました。現在、これらを不育症の意味で用いることはほとんどなく、Recurrent Pregnancy Loss(RPL)が用いられています。



欧州生殖医学会European Society of Human Reproduction and Embryology (ESHRE)と米国生殖医学会American Society of Reproductive Medicine (ASRM)では、Recurrent Pregnancy Lossはtwo or more pregnancy loss (demise)と定義しています。それに対して、習慣流産Recurrent Miscarriageは、1990年のLancetに3回以上連続する流産と定義されています。不育症は4.2%、習慣流産は0.9%と多くの患者さんがいらっしゃいます。

産婦人科医師の間でも、「流産、早産を不育症」、「原因不明の場合に不育症」といった誤解があり、患者さんが混乱しています。さらに、原因不明の場合でも平均的な年齢であれば既往流産2回で80%、3回で70%、4回で60%、5回で50%の方が薬剤投与をしなくても出産できますが、その説明がないまま、有効性のはっきりしない薬剤が投与されています。このような場合は標準的医療ではないため、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(文部科学省、厚生労働省)に従って臨床研究もしくは適応外使用として倫理委員会での承認を受ける必要があります。患者さんには同意書に署名をして、有効性をはっきりしていないことを認識していただくことが大切です。しかし、同意書に署名をしていない方はたくさんいらっしゃいます。生殖領域では自費診療に慣れているために、不育症治療がビジネスにつながっていることが懸念されます。

また、57%の人が「不育症を知らない」という愛知県の調査結果があり、認知度が低いことも問題でしょう。

日本不育症研究会を通じて、標準的不育症診療と研究の区分を認識したうえで原因を究明し、患者さんに貢献できることを目指したいと思います。

名古屋市立大学大学院医学研究科  
産科婦人科教授  
不育症研究センター長  
杉浦真弓

本研修会は、以下の認定を受けております。

| 項 目                     | 単 位  |
|-------------------------|--|
| 日本産科婦人科学会専門医 単位         | 10単位   |
| 日本医師会生涯教育講座<br>(計2.0単位) | (教育講演①)カリキュラムコード 71(1.0単位)<br>(教育講演②)カリキュラムコード 71(1.0単位)             |
| 日本専門医機構<br>(計3単位)       | (教育講演①)産婦人科領域講習 受講1単位<br>(教育講演②)産婦人科領域講習 受講1単位<br>学術業績・診療以外の活動実績 1単位 |
| 日本産婦人科医会 研修参加証          | 研修参加証シール   |

**参加費**： 不育症研究会会員は無料、非会員は3,000円。

不育症研究会入会のご案内： 入会申込書に入会金(年会費)3,000円を添えて当日研究会受付でお申し込みください。

演題申込締切： 締め切りました。

**発表ファイル提出締切： 平成29年10月16日(月)必着**

Windows版Power Point2007・2010・2013(動画・Mac不可)を使用し、下記メールアドレスまでお願い致します。尚、スライドの期日を過ぎた受付、並びに当日の変更はお受けしかねますので、ご了承ください。  
※画面のレイアウトのバランス異常を防ぐため、フォントは「MSゴシック」「MS明朝」でお願いいたします。

**申 込 先**： E-mail **ogikyoku@med.nagoya-cu.ac.jp**

名古屋市立大学大学院医学研究科産科婦人科学 杉浦真弓 宛  
TEL 052(853)8241

**一般演題の演者の方へ**：発表時間は10分、討論は4分です。発表時間終了1分前にベルを1回、終了時間にベルを2回鳴らします。ご協力をよろしくお願いいたします。

**会場のご案内**：(詳細は次ページご覧ください)名古屋駅から徒歩1分。

会場はJPタワー名古屋5階セミナー室です。

名古屋駅直結のJR名古屋高島屋2階貫通通路からJRゲートタワーモールに向かい、JRゲートタワーモールを抜けるとJPタワービルの2階エレベーターがあります。そのエレベーターで5階へお上がりください。5階ミッドタウンクリニック名駅の向かって右奥に本研究会会場、セミナー室がございます。

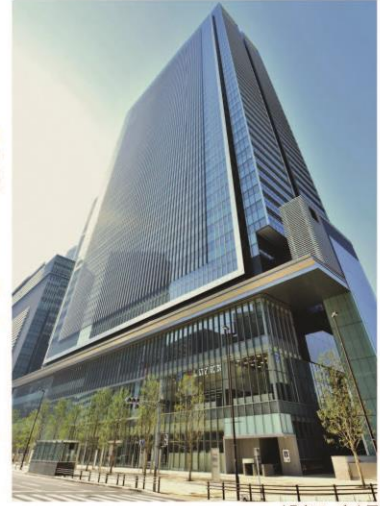
**託児**：当研究会ではご準備しておりません。尚、隣のビル、JRゲートタワー2階に「キッズスクエア JRゲートタワー名古屋」が一時預かり保育を行っております

(Tel:052-446-6035, <http://www.alpha-co.com/>)。当研究会参加での割引や仲介はございません。必要な方は個人で申し込みをお願いいたします。

# アクセスのご案内

## JPタワー名古屋へのアクセス

Access Map



JPタワー名古屋

### 公共交通機関でお越しの方

#### 名古屋駅から徒歩1分

- ・JR名古屋駅から2F貫通通路を通してJPタワー名古屋へ
- ・名鉄、近鉄、市営地下鉄各線 名古屋駅から地下通路より直接JPタワー名古屋へ

### お車で越しの方

#### JPタワー名古屋駐車場・タワーズ駐車場をご利用いただけます。(駐車券のサービスはございません)

- ・利用時間 0:00~24:00
- ・駐車料金 6:00~24:00 <30分ごとに320円(税込)>  
0:00 ~ 6:00 <60分ごとに320円(税込)>

## JPタワー名古屋2Fフロアマップ

2nd Floor Map



### <JPタワー名古屋に到着してから5Fクリニックへのアクセス>

- ① JPタワー名古屋2Fにお上がりください。
- ② 2Fの「サービス&クリニック」入口より、5-12F専用エレベーターにて5Fにお越しください。  
※フロアマップ上、一番左側のエレベーターです。他のエレベーターはご利用いただけません。

## 第1回日本不育症研究会プログラム

1. 基調講演 13:00-13:15 「エビデンスに基づいた不育症・習慣流産の診療」  
名古屋市立大学産婦人科 教授 杉浦 真弓
  
2. 一般講演 13:15-14:55  
座長:神戸大学産婦人科 教授 山田 秀人  
東京大学産婦人科 教授 藤井 知行
  
- (1) 均衡型転座に起因する習慣流産に対しPGDはその後の生児獲得率に貢献するか  
○伊熊 慎一郎<sup>1)</sup>、黒田 恵司<sup>1)</sup>、北出 真理<sup>1)</sup>、竹田 省<sup>1)</sup>、田中 温<sup>2)</sup>  
1) 順天堂大学医学部産婦人科学講座、2) セントマザー産婦人科医院
  
- (2) 不育症患者における血中の $\omega$ 3/ $\omega$ 6脂肪酸比と流産既往との関係についての検討  
○三村 暢子、中山 敏男、永松 健、藤井 知行  
東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科
  
- (3) 難治性抗リン脂質抗体症候群への免疫グロブリン療法  
○出口 雅士、前澤 陽子、谷村 憲司、森實 真由美、蝦名 康彦、山田 秀人  
神戸大学大学院医学研究科外科系講座産科婦人科学
  
- (4) 不育症におけるPDI遺伝子多型に関する検討  
○林 裕子<sup>1)</sup>、松川 泰<sup>2)</sup>、北折 珠央<sup>3)</sup>、片野 衣江<sup>3)</sup>、尾崎 康彦<sup>3)</sup>、杉浦 真弓<sup>3)</sup>  
1) 東邦大学医療センター大森病院産婦人科、2) 成田病院、  
3) 名古屋市立大学大学院医学研究科産婦人科学
  
- (5) ARTがエピゲノムを介して発生に及ぼす影響について  
○久須美 真紀<sup>1)</sup>、○河合 智子<sup>2)</sup>、嘉村 浩美<sup>2)</sup>、堤 治<sup>1)</sup>、秦 健一郎<sup>2)</sup>  
1. 山王病院 リプロダクション・婦人科内視鏡治療センター  
2. 国立成育医療研究センター研究所 周産期病態研究部
  
- (6) 不育症と中隔子宮一診断・治療に関する工夫  
○小野 修一、米澤 美令、大内 望、市川 智子、根岸 靖幸、竹下 俊行  
日本医科大学産婦人科

(7) MTHFRc677t 遺伝子多型の T アリル 保因者は ビタミン D 欠乏により 不育症の 発症リスクが増加する

○太田邦明<sup>1</sup>、Joanne Kwak-Kim<sup>2</sup>

<sup>1</sup>那須赤十字病院 産婦人科、<sup>2</sup>Department of reproductive medicine, The Chicago medical school, Rosalind Franklin University of science and medicine

3. 教育講演 1 15:00-16:00

「不育症の標準的検査・治療」

座長:徳島大学産婦人科 教授 苛原 稔 先生

演者:東京大学産婦人科 教授 藤井 知行

教育講演 2 16:15-17:15

「原因不明習慣流産(反復流産含む)を対象としたPreimplantation Genetic Testing for Aneuploidy (PGT-A)」

座長:名古屋市立大学産婦人科 教授 杉浦 真弓

演者:日本医科大学産婦人科 教授 竹下 俊行

4. 閉会の挨拶 17:15-17:20

名古屋市立大学産婦人科 教授 杉浦 真弓

5. 世話人会 17:30-17:45